

平成30年度下期パラテコンドー強化指定、育成指定選手選考会

開催要項

1. 名称 平成30年度下期パラテコンドー強化指定、育成指定選手選考会
 2. 主催 一般社団法人 全日本テコンドー協会
 3. 主管 全日本テコンドー協会 パラテコンドー委員会
 4. 協賛 一般財団法人 国際クラブ
アディダスジャパン
(株) エヌアールイー
(株) ダイテックス
(株) ソケッツ
- ※ 今選考会は、日本財団パラリンピックサポートセンターを通じて、「新しい地図」リリースの「雨あがりのステップ」支援金により開催されます。
5. 開催日時 平成30年9月2日（日） ☆開場10時（選手）11時（一般）12時開始予定
 6. 開催場所 日本財団パラアリーナ 〒135-0092 東京都品川区東八潮3-1
 7. 出場資格 一般社団法人全日本テコンドー協会に所属し、下記①～⑥の全てに該当する者
 - ① 一般社団法人全日本テコンドー協会「平成30年度個人登録」を行う者。
 - ② 心身共に健康な者。
 - ③ 日本国籍を有する者。
 - ④ 高校生以上の者。
 - ⑤ 全日本テコンドー協会のパラテコンドー強化計画に沿って活動できる者。
 - ⑥ 国際クラス取得者または、国際クラス取得の可能性があるとパラテコンドー委員会で判断されたもの。
- ※前日クラシフィケーション実施（国際クラス取得者以外）
- ※今大会は、今年度下期の強化指定および育成指定選手を決める試合です。したがって、国際クラスを取得する可能性のある選手だけが出場できます。但し、今年度行われる全日本大会（2019年2月開催）には、昨年度同様に国際クラスを取得する可能性のない

選手であっても、障がい者手帳を取得している選手であれば出場できます。

*セコンド（コーチ）は、（一社）全日本テコンドー協会2018年個人登録を済ませている本大会のコーチ登録（申込み）者が入る事。

服装：Yシャツ（派手な色を除く。例：白や淡いブルーなど）にパンツ黒や紺などとする。ネクタイ不要、ジャケットは任意とする。

8. 実施階級 男子2階級（-61kg、+61kg）女子1階級で行うが、申し込み状況により変更の可能性ある、確定次第参加選手に告知する。

9. 計量とクラシフィケーション（クラス分け）

・計量は前日1日17時～19時に、大会会場会議室で行います。

※17時集合厳守、やむを得ない理由により遅れる場合は高木まで連絡ください。
（携帯090-2755-9424）

・クラシフィケーションは、15時から大会会場会議室で行います。参加申し込み受付終了後に各選手の時間割りを連絡致します。

10. 試合形式及び時間

①WTルール（2018年6月改正パラ）に基づくトーナメント方式。（ただし、申し込み状況に応じて、総当たり方式や、敗者復活方式を採用することもある）

②試合時間

・5分×1R

*各セコンドが「タイム」を要求し30秒のインターバルが確保できる。但し使用必須ではない。

③競技コート10m×10m・競技エリア8m×8m

④有効ポイント

・2点：下記以外のけり

・3点：後ろ蹴り

・4点：ターンとび蹴り

※上段けりは反則、パンチは行ってもいいが、ポイントにはならない

⑤片足がコートから出た時点で反則

⑥クリンチ時のアニマルキック（モンキー、フィッシュなど）は反則

⑦終了時点で同点の場合はゴールデンラウンド（1分）を行う。（先取り2点）

⑧試合中に得点差が20点差の場合、勝者が宣告される。（PTG）

⑨試合中先に40点を獲得した選手が勝利となる。

⑩選手間の力量差が明確で、安全上試合続行困難と判断された場合、審判の裁量によ

り速やかに試合を中止し、勝敗を判断する。(RSC)

- ⑪試合進行を妨げる行為は失格とする。(3度の選手呼び出しにも関わらずコートに現れない場合およびコーチの暴言等での競技の妨害等)

11. 試合装備

- ①WT公認のテコンドー道着

[\(http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/\)](http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/)

昨年度まで WT の公認を得ていたプロスペクス製品の使用を許可いたします。

- ② WT公認KPNP製電子防具を使用する。

- ③電子ボディープロテクター、ヘッドギアは主催者で用意する。

WT公認の腕、脛プロテクター及びファールカップ(男女)、ハンドグローブを各自準備すること。マウスピースは、白または透明の物を準備すること。

*男子の道着(上)の下はTシャツ等の着用は禁止、女子は白色のみ着用可

*試合装備・道着の不備などあった場合、出場不可となります。

*電子防具装着は会場内の所定の場所にて装着し、試合終了後、速やかに返却すること。

- ④電子ソックスは個人で準備して下さい。

レンタル有り/電子ソックスのレンタル及び販売は、KPNP JAPAN社ホームページ(<https://kpnppjapan.stores.jp/>)より各自お申し込みください。

*電子防具システムに不具合が発生した場合、審判判定システムで試合を実施する措置を取る事があります。

12. 選考方法

今選考会で、試合と試合後に行われる面接を行い、選考基準に沿って下期の強化指定選手、育成指定選手の選考を行います。

13. クラシフィケーション(クラス分け)について

次項で述べる、必要最小障がい(以下MDC)を満たしていない選手は、国際大会においてパラテコンドー選手としての参加資格がありません。したがって、MDCを満たさない選手は強化指定選手および育成指定選手の選考対象とはなりません。なお、前日にMDC判断基準に基づいてクラス分け審査を行います。

パラテコンドーでは、障がいの種類や程度によるスポーツクラスが4つ(K41、K42、K43、K44)さらに体重別の階級が3つ(男子-61kg、-75kg、+75kg、女子-49kg、-58kg、+58kg)あります。MDCを満たしているかを判断するクラシフィケーションでこのスポーツクラスを決定します。

このため国際スポーツクラスを取得していない選手は、必要な情報を事前に別書式(パ

ラテコンドー医療診断フォーム)で申し込みと同時に提出していただきます。

ただし、今大会の国内クラシフィケーションでMDCを満たしていると判断された選手が必ずしも、国際大会に出場できるとは限りません。

今後日本代表選手として選ばれ、国際大会に出場する場合には、国際大会時に行われるインターナショナルクラシフィケーション（国際クラス分け審査）を受けなければなりません。この国際大会時におけるインターナショナルクラシフィケーションで資格なしと判断された場合には、国際大会派遣にかかる経費（旅費や滞在費など）は個人精算（自費）となります。

14. 最小障がい基準（MDC）

Limb Deficiency (LD), Impaired Passive Range of Movement (PROM) (K40)
肢体不自由、受動的関節可動域制限を有するグループ（K40）

This group includes athletes with limb deficiency and impaired muscle strength, or loss of passive range of motion (PROM).

このグループは四肢欠損、筋力低下、受動的関節可動域制限を有する。

The limb deficiency group includes individuals with traumatic amputations or dysmelia.

四肢欠損には、外傷性の切断または形成不全を含む。

The impaired muscle strength group includes loss of strength secondary to peripheral nervous system (PNS) damage or a brachial plexus lesion.

筋力低下は、末梢神経系（PNS）損傷または腕神経叢損傷によって二次的に生じたものを含む。

The impaired strength group can also include ambulatory neurological impairments such as mono-plegia, or mild hemiplegia.

筋力低下は、単麻痺または軽度な片麻痺などの歩行障害を有さない神経学的な障がいによるものも含む。

The loss of PROM can be due to joint contractures, joint abnormalities, or soft tissue restrictions.

受動的関節可動域制限は、関節拘縮、関節形態異常または軟部組織による制限によるものとする。

Finally this group could also include loss of great toe, or all of toes in one foot
最後に、このグループには母趾の欠損、または片脚の全足趾欠損も含まれる。

Minimal Disability Criteria (MDC) Amputation/Dysmelia :

最小障がい基準 (MDC) 切断/形成不全 :

- Unilateral amputation, through or above wrist (i.e., no carpal bones present in affected limb). Arthrodesed wrist joints are not eligible .

片側の切断で、手首またはそれより近位の切断であること（例：切断肢の手根骨が欠損している）。手関節固定術を受けている場合は不適格となる。

- Unilateral dysmelia in which the length of the affected arm measured from acromion to finger tip is equal in length or shorter than the combined length of the humerus and the radius of the unaffected arm.

片側の上肢形成不全で、肩峰から指先までの長さが健側の上腕骨から橈骨までの長さと同じか、もしくはそれより短いもの。

Athlete must meet one of the MDC as per below

選手は以下の1つを満たさなければならない。

① Must lose three muscle grades - e.g Daniels and Worthington grade 2 cannot complete one heel rise to 25 degrees. In lying may complete full range of motion with resistance. (See Muscle testing Daniels Worthingtons 8th edition pp 229, 231)

徒手筋力検査で筋力がグレード3以下であること。（例：Daniels法でのグレード2では、25度までかかとの拳上ができない。臥位で検査する場合は抵抗に対して全可動域にわたって動かせる。（徒手筋力検査法Daniels Worthingtons第8版、229、231頁参照））

② Brachial plexus - loss shoulder abduction loss of three (3) muscle grade points of muscle strength and same for shoulder flexion

腕神経叢 - 肩関節の外転および屈曲運動で筋力グレード3以下であること。

③ Loss of two (2) grade points of muscle strength in elbow flexion and extension

肘関節の屈曲および伸展運動でグレード2以下の筋力であること。

- ④ Meets one criteria for PROM restriction in either the lower extremity or upper extremity.

下肢または上肢で受動的関節可動域制限の基準を1つ満たすこと。

※参考訳とさせていただきます。MDCについては、今後変更する可能性もある。

15. ドーピング・コントロール

本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

16. 申込方法

- ① 添付の申込用紙（別紙1）に必要事項を記入し、下記申込期日までに都道府県協会ごと
に一括してe-mail送信する。国際クラスを取得していない選手は、医療診断フォーム（別
紙2）も提出してください。

※個人登録番号【ID】は必ず記入すること。

※所属名の表記

（1）所属道場・クラブ名 （2）在籍学校名（3） 所属企業名 いずれか1つを記載。
トーナメント表や結果公表時の際、氏名と併記する所属名を（1）（2）（3）で選択でき
ます。

選手は指導者と相談の上、申込時に記載してください。

- ② 新会員データサービス (<https://m5.members-support.jp/ajita/>)

「イベント情報」⇒「イベント申込」より、出場階級にエントリーしてください。

エントリー費納入をもってエントリー完了となることをご注意ください。

（締切日≠エントリー入力日）（締切日=エントリー費納入日）

※コーチ（セコンド）も新データサービスよりエントリーしてください（必須）

※所属名の表記（1）所属道場・クラブ名（2）在籍学校名（3）所属企業名いずれか1つ
を記載。

選手は指導者と相談の上、申込時に記載してください。

17. 参加費 15,000円（傷害保険料含む）

18. 申込期日 2018年8月10日（金）必着厳守

※期日に間に合わない場合受付けいたしません。

※コーチも同様ですので、お気を付けください。

19. 申込書送信先

一般社団法人全日本テコンドー協会事務局

Email japan2005tkd@ajta.or.jp

TEL 03-3481-2732 FAX 03-3481-2745

20. 入場制限について

会場となる「日本財団パラアリーナ」は、観客席が整備されておられません。通常の大会のように観覧自由ではありません。選手、セコンドはシクミネットから登録していただくので、不要ですが、その他応援の方は下記問い合わせ先の高木

(bbwpk938@yahoo.co.jp) に、観覧希望の連絡を申し込み期限同様に8月10日までにメールにてお願い致します（件名は「選考会観覧希望」）。

観覧希望に必要な下記情報をメールに記載してください。

① 前（フリガナ）②連絡の取れるメールアドレス

一般観覧希望者の入場は、観覧場所に制限があるため50名までにさせていただきます。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

21. 本要項に関する問い合わせ先

パラテコンドー委員長 高木伸幸（携帯090-2755-9424）

（Email bbwpk938@yahoo.co.jp）